

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当経 費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
							評価	具体的な理由
1	公共施設感染症対策事業	・庁舎窓口等における感染拡大防止のため、手指消毒液等衛生物品等の購入	1,992,810	1,992,810	R4.1.26	R4.3.31	非常に有効であった	市庁舎での新型コロナウイルスの感染の防止を図るとともに、職員等の感染者が発生したときの施設消毒などの体制を整備した。
2	公共交通感染拡大防止事業	・新型コロナウイルス感染予防対策のため、消毒液・抗菌スプレー等の購入経費に関する公共交通を担う路線バス事業者及びタクシー事業者に対する支援	1,253,058	0	R3.8.27	R4.2.10	非常に有効であった	新型コロナウイルス感染防止対策を施すことで、利用者が安心して利用できる環境を整えることができた。
3	道の駅「いんない」感染症対策事業	・新型コロナウイルス感染予防対策の備品等を購入し、道の駅「いんない」の指定管理者の負担を軽減し、施設来訪者が安心して利用できる環境の整備	452,100	452,100	R3.8.10	R3.10.11	ある程度有効であった	コロナ対策を講じ前年度と比べ利用者数は落ち込んだものの、指定管理者の整備負担を軽減し、施設来訪者が安心して利用できる環境を整えることができた。
4	学校感染症予防対策事業(小・中学校)	・新型コロナウイルス感染予防対策のため、消毒用エタノールやハンドソープ等を購入し、小・中学校における感染症対策を実施するとともに教室等の消毒作業を実施	1,324,125	1,324,125	R3.8.1	R4.3.31	非常に有効であった	保護者及び児童生徒の学校内での新型コロナウイルスの感染に対する不安の軽減が図れた。
5	消防本部感染症対策資機材購入事業	・消防、救急活動における職員の感染拡大防止を図るため、資機材等の購入	5,593,860	5,593,860	R3.8.4	R4.1.14	非常に有効であった	新型コロナウイルス感染症の救急搬送時の感染防止対策強化を行えた。また、搬送後の消毒体制の充実により円滑な救急業務の継続が可能となった。
6	搬送体制強化事業	・救急現場での心肺停止事案の処置の際、自動心肺蘇生器を活用することで救急隊員の感染リスクを低減させ、安定した救急業務等を継続して実施することができる環境の整備	11,880,000	11,880,000	R3.8.2	R3.11.9	非常に有効であった	救急搬送時の隊員の感染リスクを最小限にすることができ、円滑な救急業務体制の構築を図ることができた。
7	情報発信強化事業	・コロナ禍において、手軽にお取り寄せ等ができる「グルメ(食材・料理・飲料等)」やお出かけスポットなどの情報を含む動画等を作成し、アフターコロナへ向けた戦略的なオンラインPRの実施	6,025,800	5,827,800	R3.10.25	R4.3.6	非常に有効であった	コロナ禍により多大な影響を受けている飲食業においてお取り寄せ等の需要増に伴い、オンラインPR用の動画を用途に合わせて3本製作し公開およびプロモーションを行った。動画は都市圏の主要駅(東京駅、新大阪駅、名古屋駅)ビジョンおよびオンライン広告等で放映され、多くの方に宇佐市の食をPRすることができた。
8	市ホームページ管理運営事業	・コロナ禍において、行政のデジタル化や新しい生活様式の実践が求められており、電子申請システムを導入し、電子申請の導入・利用が加速するよう、ホームページのレイアウト改善等の実施	2,701,600	2,701,600	R3.12.9	R4.3.29	非常に有効であった	庁内外における電子申請のシステムを作成した。電子申請の導入により、来庁せず24時間申請を行うことができ、密を避けることができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当経 費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
							評価	具体的な理由
9	平成令和の森スポーツ公園内トイレ洋式 化事業	・接触感染や飛沫感染の予防対策のため、ト イレの洋式化を行い、利用者が安心して施設 を利用できる環境の整備	4,620,000	4,620,000	R3.11.20	R4.3.23	相当程度有効であった	和式便器を洋式便器に改修したことで、ウイルスの飛散防止等 を図ることができた。
10	都市公園手洗い場改修事業	・接触感染の予防対策として、手洗い場蛇口 の自動水栓化を行い、利用者が安心して利用 できる環境の整備	1,430,000	1,430,000	R3.8.12	R4.3.22	非常に有効であった	利用者が安心して手洗いでできる環境を整えることができた。 新型コロナウイルスに対応した「新しい生活様式」の中で、都市 公園等の身近な場所で散歩、遊び、休息、スポーツなど心身の 健康を保つために必要な活動を楽しめる貴重な屋外空間となっ た。
11	公共施設感染症対策事業(院内地域)	・接触感染や飛沫感染の予防対策のため、ト イレの洋式化及び手洗い場蛇口の自動化並 びに定期的な換気、施設内の適切な温度管理 を行うため、空調設備を更新し、利用者が安心 して来館できる環境の整備	4,923,600	4,923,600	R3.4.1	R4.3.31	非常に有効であった	・院内老人デイ・サービスセンター、院内老人憩いの家及び余温 泉手洗場の水栓を手動から自動にすることで、接触感染を防 ぎ、安心して利用できる環境を整えることができた。 ・竜東保育園の園児室の老朽化したエアコンを入れ替えること により園児の保育環境の改善が図られた。 ・園児用トイレの大便器を和室から洋式に替えることで園児の衛 生環境の改善が図られ快適な保育環境が確保できた。
12	公共施設感染症対策事業(安心院地域)	・接触感染や飛沫感染の予防対策のため、ト イレの洋式化及び手洗い場蛇口の自動化並 びに定期的な換気、施設内の適切な温度管理 を行うため、空調設備を更新し、利用者が安心 して来館できる環境の整備	11,775,500	11,775,500	R3.7.16	R4.3.31	非常に有効であった	・津房・佐田・深見老人憩いの家を衛生的に利用できるよう、トイレ を洋式化、手洗場の水栓に自動センサー装置を設置したことで、 感染リスクを抑え、安心して利用できる環境を整えることができ た。 ・災害時の避難所となる安心院総合保健福祉センターの空調設 備を改善したことで、感染リスクを迎え、安心して利用できる環 境を整えることができた。 ・佐田・津房地区公民館の和式トイレを洋式化に改修するこ とで、新型コロナ感染症拡大防止対策を図ることができた。
13	公立学校トイレ洋式化事業	・接触感染や飛沫感染の予防対策のため、市 内小・中学校のトイレ洋式化を実施	23,539,648	23,539,648	R3.8.3	R4.3.31	非常に有効であった	蓋つきの便座に改修することでウイルスの飛散防止を図れた。
14	社会教育施設感染症対策事業(宇佐地 域)	・接触感染や飛沫感染の予防対策のため、ト イレの洋式化及び定期的な換気、施設内の適 切な温度管理を行うため、空調設備を更新・新 設し、利用者が安心して来館できる環境の整 備	5,036,905	5,036,905	R3.5.25	R4.3.22	相当程度有効であった	・集会所のトイレ、エアコン、サーキュレーターを整備し安心して 利用できる環境を整えることができた。 ・公民館施設内に高性能なWiFi設備(ルーター、中継器)を設置 することでインターネット環境を全室で整え、密にならないよう感 染対策を図ることができた。 ・四日市コミュニティセンター1階女子トイレを2ヶ所洋式化する ことで、安心して利用できる環境を整えることができた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当経 費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
							評価	具体的な理由
15	観光施設等感染症対策事業	・新型コロナウイルス感染症の影響により来場者が減少している市内の各観光施設等について定期的な換気、館内の適切な温度管理を行うため、空調設備を更新・新設し、施設の利便性向上のためWi-Fi設備を設置し、利用者が安心して来館できる環境の整備	4,202,317	4,202,317	R3.4.1	R4.3.31	非常に有効であった	温泉施設・宿泊施設の利用者が安心して利用できる環境(換気設備・冷暖房等の対応強化)を整えることができた。 また、ワーケーションやリモートワークのための通信環境の整備を行うことができた。
16	図書館感染症対策事業	・定期的な換気、施設内の適切な温度管理を行うため、排煙窓を改修し、貸出図書の除菌による感染防止対策を講じることで利用者が安心して来館できる環境の整備	3,858,072	3,858,072	R3.8.12	R4.3.25	相当程度有効であった	・排煙窓設備の更新とサーキュレーターを設置によりスムーズな換気等が可能となり、定期的な空気環境測定においても良好な結果を得ている。 ・閲覧席の削減、一部施設利用の制限、マスク着用・ソーシャルディスタンスの呼びかけ等を徹底すると共に、雑誌用抗菌ブックカバーの導入、各所に設置した消毒液やサーモグラフィーの利用も積極的に促したことで、来館者の安心感の醸成につながった。
17	関係人口創出事業	・新型コロナウイルス感染症の影響により、交流人口はもとより、移住・定住人口共に減少している中、社会人口増減対策として、将来的な移住人口につながる可能性が高い関係人口の創出・拡大を図るため、案内所を設け、本市の食や農の魅力を伝えるとともに、既存観光ホテルの活用を模索し、海外向け観光地のバーチャルツアーを造成するなど新たな事業展開を図る	5,075,850	0	R3.12.11	R4.3.21	相当程度有効であった	・ヴァーチャルツアーにより外国人の方々にも宇佐市の魅力をPRすることができた。 ・アンケート調査から、今後のプロモーション方法の検討にもつながった。
18	新型コロナウイルス感染症に係る啓発事業	・新型コロナウイルス感染症に関する様々な差別的な取り扱いが報告されており、このような事例に対応するため、啓発活動強化や医療提供体制の周知を図る	1,720,895	1,720,895	R3.12.9	R4.2.14	非常に有効であった	庁舎に懸垂幕を掲示したことにより、新型コロナウイルス感染症に関する差別防止にむけた啓発や感染症に関する情報周知が可能となった
19	ふるさと給食逸品食材提供事業	・コロナ禍で販路の減少や売上が伸び悩む農産物・ぶどう(シャインマスカット)、イチゴなどの生産者に対する支援を図り、併せて地場産品を学校給食に利用することにより、児童・生徒の食に対する関心と地域や生産者への理解を深め、食育と6次産業の推進を図る	1,923,686	0	R3.8.5	R4.3.15	非常に有効であった	・普段、学校給食へ採用が難しい地場産品を給食に提供することで子どもたちに地場産品の魅力や生産者の様子を伝えることができた。 ・本事業での給食の様子がテレビや新聞で報道されるなど、地場産品の魅力を広く情報発信することができた。
20	漁業継続支援事業	・新型コロナの影響による飲食店の営業自粛等により、水産物の取扱量の制限や価格が低迷し、漁業者を取り巻く環境は依然厳しい状況が続くことから、漁業者を支援	8,903,800	7,163,127	R3.7.1	R3.12.10	非常に有効であった	・漁場の新規開拓や出漁回数が増加したことなどにより、漁業活動が活発となった。・新型コロナウイルス感染症の影響により収入減となっている状況下において、漁船漁業の主経費である燃油代の支援により漁家経営の継続・安定が図れた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当経 費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
							評価	具体的な理由
21	観光客受け入れ体制強化事業	・コロナ禍において、登山客が増加しており、コロナが収束した後は、これまで以上の観光・登山客数が見込まれるため、環境に配慮したバイオマス公衆トイレを設置し、対応を図る	4,100,800	4,100,800	R3.10.19	R4.2.18	非常に有効であった	御許山の山頂には、宇佐八幡宮の大元神社(奥宮)があるために登山客が多いが、公衆トイレがないために地元の住民が民家のトイレを登山客に貸し出していた。コロナ禍で地元住民がトイレの貸し出しに不安を覚えていたが、バイオ分解式トイレの設置で、不安が解消された。
22	宇佐ブランド認証品の販売促進及び事業者応援事業	・コロナ禍で売上、販路の減少などに悩む市ブランド認証事業者に対して、市ブランド認証品の販売会を大手百貨店・スーパー等で行う際に、販促グッズとして除菌シート・マスクのセット、市オリジナルボールペン、オリジナルエコバックなどの作製・配布を行い、販売促進につなげる	2,377,540	1,949,188	R3.7.28	R4.1.11	相当程度有効であった	・宇佐ブランドを知っていただくために開催しているフェアなどの催事で購入特典として配布したところ購入のきっかけにしていた多くのお客様に宇佐ブランド品を購入していただくことが出来た。 ・SNS発信をしていただくことにより会場に来ることが出来なかった方たちに情報提供が出来た。 ・共通の紙袋を作成したことにより紙袋で宇佐ブランドの発信が図られた。
23	住まいの困窮者緊急支援事業	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、減収、離職、解雇等により住宅の退去を余儀なくされる困窮者に対してする受入施設を提供するため、長期間未利用の市営住宅の機能回復を図る	3,685,000	3,000,000	R3.10.7	R4.1.11	非常に有効であった	今年度の利用実績はないが、本事業の実施前は即時入居等の対応は困難であり、居住支援を必要とする住宅困窮者に負担をかけていたが、今回の整備により即時対応が可能となり住宅を起点として様々な支援が可能になると考えられる。
24	小中学校通信システム最適化事業	・コロナ禍における3密を回避するため、オンライン会議での対応を可能にするため、各校内でまだWi-Fi環境の整っていない場所や通信が十分に届かない場所にモバイルルーターの整備	296,450	0	R3.8.1	R4.3.31	ある程度有効であった	小・中学校において感染拡大のリスクを最小限にするため学校における感染症対策を強化し、子ども達の学習保障等が図れた。
25	成人式オンライン配信事業	・コロナ禍のため、通常の式典を開催ができるかは不透明であり、帰省を控える人も予想されるため、帰省することができない方に対して、オンライン配信を実施し、希望者への式典参加の場を提供し、また、開催前に抗原検査を実施し、式典の参加を図る	3,039,175	3,039,175	R3.7.14	R4.3.10	非常に有効であった	・延期となっていた令和2年度成人式をオンラインで開催することができた。 ・令和3年度成人式については抗原検査など感染対策を実施した式典開催と同時にオンラインでも開催することができた。
26	学校給食費負担軽減事業	・新型コロナウイルス感染症により経済的な影響を受けている子育て世帯に対する支援として、小・中学生で保護者が負担している給食費(就学援助費受給児童を除く)を援助するため、4か月間給食費を扶助し、一定期間の無償化を図る	54,849,605	54,849,605	R3.9.1	R3.12.23	非常に有効であった	新型コロナウイルス感染症により全保護者の生計を援助し、保護者の負担軽減が図れた。
27	新型コロナウイルス抗原検査センター設置・検査体制強化事業	・市内における新型コロナウイルスの感染拡大を防止するとともに、市内の商店・飲食店を安心して利用してもらうため、宇佐商工会議所との協働により抗原検査センターを設置し、検査体制の充実を図る	82,952,763	42,300,000	R3.5.6	R3.10.31	非常に有効であった	・感染拡大の背景を受け、市民の利用とともに、市外からの利用者が増加した。 ・抗原検査を行う事で市民の不安解消を図れた。また、無症状のコロナ陽性者を確認することで早期に医療機関につなげることができ感染拡大に寄与できた。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当経 費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
							評価	具体的な理由
28	修学旅行キャンセル料等支援事業	・中学校の修学旅行を、新型コロナウイルス感染症の拡大防止策として中止又は延期した場合に発生したキャンセル料等を補助することにより、保護者の経済的な負担軽減を図る	575,960	0	R3.8.6	R3.12.27	非常に有効であった	保護者及び児童生徒の新型コロナウイルスの感染に対する安心・安全が図れた。
29	学校保健特別対策事業費補助金(感染症対策等の学校教育活動継続支援事業)	「感染症対策等の学校教育活動継続支援事業」学校の感染症対策等を徹底しながら、コロナ禍に対応するための教職員の資質向上を図りつつ、学校教育活動を円滑に継続するために必要な事業を、校長の判断で迅速かつ柔軟に対応することができるよう、国が緊急的な措置として支援	7,980,176	3,990,000	R3.4.1	R4.3.31	非常に有効であった	保護者及び児童生徒の学校内での新型コロナウイルスの感染に対する不安の軽減が図れた。
30	小規模事業者元気アップ事業(時短要請影響版)	・新型コロナウイルス感染症の影響により、売上が大きく減少している多くの事業者に対し、事業継続や雇用の維持を図るため、国、県が実施している中小企業者・小規模事業者への支援金の受給者に対し、市が追加支援し、感染症の収束までのつなぎ資金の一つとして活用してもらうことで、事業者の支援を図る	42,000,000	42,000,000	R3.10.15	R4.3.31	相当程度有効であった	・商工団体と協定を結び連携して事務処理を行った。・国の月次支援金(8、9月分)、県の事業継続支援金【第2期】の受給者に対し給付することで、申請者の負担軽減が図れた。・上記の点により申請から交付までスピード感を持った給付を行うことができた。
31	地域消費喚起支援事業	・新型コロナウイルス感染症の影響により客足が遠のいている飲食店街や商店街に、客足が戻らないのではという懸念があり、料飲店組合や商店街振興組合、商工会議所等が以前の賑わいを取り戻すために感染対策を講じたうえで安心・安全を掲げた消費喚起活動(イベント・キャンペーン等)に対する支援	4,805,000	0	R3.10.22	R4.3.22	相当程度有効であった	補助事業を通して、市内の消費喚起を図ることが出来た。
32	宇佐地酒消費拡大緊急対策事業	・市内のお酒を提供する飲食店183店に上限33千円(地酒で乾杯メニュー表に掲載の全銘柄が購入できる金額分)の補助	4,463,273	4,463,273	R3.10.21	R4.3.7	相当程度有効であった	・コロナ禍で売り上げ減になっている酒造業者、市内酒店、飲食店への支援が出来た。 ・地酒の消費喚起のため市内飲食店で提供を行う事業の周知を飲食店に実施できた。
33	公共交通不安解消事業	・若年層を中心にコロナ感染者が急増しているため、利用者が安心して通学できるよう、路線バス車内の密解消のための対策として、朝の通学用バス車内密集防止のため、臨時便を運行し、バス事業者の支援も図る	897,600	897,600	R4.1.19	R4.2.28	非常に有効であった	朝の通学時において、高校生が安心して通学できる環境を整えることができた。
34	新型コロナウイルス感染症拡大防止対策検査キット配布事業	・新型コロナウイルス感染症が発生した事業所などで、感染に不安がある方に対して抗原検査キットを配布し、検査することで安心して日常生活が過ごすことができるよう、感染拡大防止を図る	5,500,000	5,500,000	R3.11.1	R4.3.31	非常に有効であった	早期に検査することで、事業所内の関係者の不安を軽減でき、また、事業者内の今後の対応を検討することに役立った。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当経 費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
							評価	具体的な理由
35	感染症対策及び搬送体制強化事業	・新型コロナウイルス感染症の感染拡大が長期化し、ディスプレイ式の感染防止衣が入手困難な状況下において、新型コロナウイルス感染症が疑われる出勤体制の維持・強化を図るため、救急隊員の感染防止対策を講じるリユース式の感染防止衣を整備し、救急車両・隊員・庁舎内における職員の感染防止対策を図る	2,585,000	2,585,000	R3.9.22	R4.2.21	非常に有効であった	・感染防止衣の十分な確保により、救急隊員が安心して業務継続を行える体制の維持を図ることができた。
36	消防団員感染防止対策事業	・大規模災害時等において重要な役割を果たす消防団員及び市民の感染防止の用途として、合羽を整備することで、避難誘導等の多くの市民に接触する消防団員の感染防止対策の徹底を図る	2,299,000	0	R3.10.1	R4.3.10	非常に有効であった	・大規模災害時等で必要不可欠な消防団員に感染防止対策を講じることができ、消防団員が安心して消防団活動を行う体制の構築を図ることができた。
37	主食用水稲生産継続支援対策事業	・新型コロナウイルスの感染拡大防止策に伴う外食控え等の影響などにより、令和3年産米の価格が大幅に下落し、経営の維持が厳しい状況にある主食用水稲の生産農家を支援するため、市内に住所を有する個人・法人で、令和3年産の主食用水稲を生産・販売した農業者に対し、次期作に向けた生産費の一部を助成	126,057,040	126,057,040	R3.12.22	R4.3.31	非常に有効であった	・収入の減少に直面した生産者を支えることができた。 ・離農が進んでいる主食用米生産農家に対し、次期作に向けた生産意欲を喚起することができた。水稲栽培の継続により、洪水の緩和や生態系の保全のほか、農村風景の維持などの多面的機能を守ることができた
38	地域消費喚起プレミアム商品券支援事業	・新型コロナウイルス感染症の影響を受けた地域経済の活性化を図るとともに、市内消費の喚起による地元事業者の支援のため、商工団体が発行するプレミアム商品券に対して、県との連携により、助成	53,245,224	53,245,224	R4.4.1	R5.3.31	相当程度有効であった	・商品券の利用期間で総額611,000千円が流通することにより個人消費の活性化が図られた。 また、主に飲食業や小売業等の小規模事業者へ利用されていることから、長引くコロナ禍の影響で大きく影響を受けている業種を始めとする地域経済の再活性化が図られた。
39	庁舎環境改善事業	・新型コロナウイルスワクチンの3回目接種や感染の再拡大への対応のため、組織及び職員体制の確保、感染対策による在宅勤務者の対応などに係る備品の購入並びに来庁者及び職員の新型コロナウイルスの感染を防止するとともに、来庁者が安心して市庁舎を利用できる環境の整備	16,372,250	16,372,250	R4.2.1	R5.3.31	非常に有効であった	・不特定多数の方が来庁する市役所において、各種会議や申請手続きに訪れる方が安心して来庁できる庁舎環境を整えることができた。
40	高校生等公共交通不安解消事業	・現在、全国で新型コロナウイルス(オミクロン株)感染が急拡大している中、特に若年層を中心に感染者が急増しているため、利用者が安心して通学できるよう朝の通学用バス車内密集防止のため、臨時便を運行し、バス事業者の支援も図る	0	0			—	事業未実施 当市独自で臨時便の運行を要する状況とならなかったため、当事業は実施を見送りとした。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当経 費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
							評価	具体的な理由
41	文化会館施設整備事業	・宇佐文化会館利用者の感染症予防のため、空調の改修、トイレ・手洗い等の設備の改修・抗菌加工等並びに動線確保、空気清浄機等の備品購入により、多数の来館者が訪れる公共空間での感染機会の削減を図る	17,357,010	17,357,010	R4.2.28	R4.12.12	相当程度有効であった	・会館の利用件数・利用人数が増加する状況下においても、安心して利用するための環境を整えることができた ・地域の教育機関や文化団体へ、活動の場を提供できた。 会館が、地域住民の文化振興のために機能することができた
42	葬斎場やすらぎの里設備充実事業	・新型コロナウイルス感染症対策により、施設内の密を避けるため告別式等の来場人数について配慮をお願いしている状況にあり、告別式等に参加できない方々の精神的負担の軽減を図るため、欠席者に向けたリアルタイムでの動画配信等を可能とするための通信環境の整備	1,467,961	1,467,961	R4.4.1	R5.3.15	相当程度有効であった	安定的な通信手段を確保でき、施設利用者の精神的負担を軽減できた
43	がん検診受診率アップ事業	・コロナ禍の影響により受診控えのため、がん検診受診者が減少しており、早期発見・早期治療の機会を逃していることが問題となっているため、受診を促すためのポスターを作成し、配布する事で受診率の回復を図る	195,250	195,250	R4.2.1	R4.3.31	非常に有効であった	令和4年2～3月にポスター・チラシを作成し3月下旬に掲示した。身近な場所に掲示することで市民に周知できた。
44	コロナ検査キット購入事業	・新型コロナウイルス感染症拡大を防止し、市民の不安解消を図ることを目的として、抗原検査キットを購入し、変異株オミクロンによる感染者が急激に増加し、検査キットの配布希望者	5,499,450	5,499,450	R4.4.1	R5.3.31	非常に有効であった	早期に検査することで、事業所内の関係者の不安を軽減でき、また、事業者内の今後の対応を検討することに役立った。
45	子育て世帯への臨時特別給付金(令和3年度所得超過分等)	・令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業(子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金))で、所得制限以上の世帯や令和3年9月分児童手当支給以降に離婚したひとり親の子育て家庭世帯は給付対象外とされていた世帯に対しても、児童1人あたり10万円の給付	29,164,957	29,164,957	R4.2.15	R4.5.6	非常に有効であった	令和3年度子育て世帯等臨時特別支援事業(子育て世帯への臨時特別給付(先行給付金))の対象外となった子育て世帯に対して、10万円給付を行った。
46	衛生物品備蓄事業(新型コロナウイルス対策)	・高齢者施設等において新型コロナウイルス感染や感染拡大を未然に防ぐため、手袋、感染防止エプロンの備蓄を行い、必要に応じて配布することで、利用者が安心して利用できる環境を整えるとともに、高齢者施設等における衛生物品等の費用負担の軽減を図る	926,750	926,750	R3.4.1	R5.3.31	非常に有効であった	年末年始で人の移動が増えるのに合わせ、第八波の直撃直前に入居施設へと予防配布し、大規模なクラスターを回避できた。また、同時に発生施設へと追加配布し、現場ニーズにタイムリーに対応できた。
47	住宅困窮者対策事業	・新型コロナウイルス感染症の影響等に伴う職場解雇等による住宅困窮者の一時避難所として、公営住宅を提供可能にするため生活家電等の購入し、公営住宅の対策を図る	579,880	579,880	R4.2.1	R4.3.31	非常に有効であった	居住支援を必要とする住宅困窮者に対して、素早い対応が可能となった。

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当経 費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
							評価	具体的な理由
48	公立学校体育館網戸設置事業	・新型コロナ感染予防対策の換気のため、小・中学校体育館に網戸を設置し、児童、利用者等が安心して利用できる環境を整え、快適な空間を整備	9,346,700	9,346,700	R4.4.22	R4.9.2	非常に有効であった	網戸を設置したことで換気が促進され、ウイルスの飛散防止等を図ることができた。
49	学校保健特別対策事業費補助金(学校等における感染症対策等支援事業)	・小・中学校での新型コロナウイルス感染症対策として、児童・生徒の手洗い石鹸や学校内の消毒等を行うための必要な用品を購入し、学校規模に応じて配布	5,479,692	2,740,692	R4.4.1	R5.3.31	非常に有効であった	学校内では経常的に消毒用品が必要となるため、非常に有効であった
50	安心院地域公民館身障者用トイレ改修事業	・接触感染や飛沫感染による新型コロナウイルス感染症の予防対策のため、安心院地区内3公民館の身障者用トイレの自動水栓化、手洗い自動センサー機能の設置や水溜り箇所の不衛生部分等の改修	4,410,065	4,410,065	R4.2.9	R4.10.28	非常に有効であった	・設備の老朽化を解消し、利用者が安心して使用できる環境を整えることができた。 ・公民館利用者等に対し、コロナ対策を講じたことで、利用者数を確保することができた。
51	電子図書館充実事業	・市民図書館電子分館の電子書籍コンテンツを増強することで、今後も継続が予想される新型コロナウイルスに伴う外出自粛をしている市民への読書環境の充実を図るとともに、電子図書利用促進のチラシ等を配布し、登録者の増加及び利用促進を図る	3,333,615	3,333,615	R4.4.1	R5.3.31	非常に有効であった	図書館に来館することにためらいを感じる利用者に対して安心して読書ができる環境を提供することができた。
52	感染症対策及び搬送体制強化事業	・新型コロナウイルス感染症は、新たな変異株が発生するなど再拡大が懸念されており、救急搬送体制の更なる強化は急務であり、感染拡大期には、受入病院の選定に時間要する場合や長距離の搬送となる可能性もあるため、長時間・長距離の救急搬送を安全かつ迅速に対応できる性能を保持し、効率的に救急活動を行うための高規格救急自動車等を更新整備	34,054,684	34,054,684	R4.3.8	R4.9.28	非常に有効であった	・新型コロナウイルス感染症搬送においては、搬送先の選定に時間要するなど、救急隊員等の感染リスク対策は最重要課題であったが、車両等の更新により、より安全な環境で救急活動を実施できる体制を構築することができた。
53	院内観光魅力発掘事業	・新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、観光客が減少することが懸念されるため、院内地域に点在する79基の石橋を周遊観光を促す目的で、御朱印と御朱印帳の作成と配布場所や拠点設置を行い、周遊達成者に対し、抽選で景品を贈呈するなど、団体旅行ではなく、少人数で観光を満喫できるよう図る	1,677,285	1,677,285	R4.2.10	R4.3.15	ある程度有効であった	コロナ禍ではあるが周遊客が楽しみ、安心して参加できる環境を整えることができた。 地域の観光資源を新たに磨きをかけたことで、地域の協力を得るなど活性化に繋がった。 新たな観光媒体を構築することができた。



令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況及び効果検証

No	事業名	事業概要	総事業費 (円)	交付金充当経 費(円)	事業開始 年月日	事業完了 年月日	効果検証	
							評価	具体的な理由
54	公立学校トイレ洋式化事業	・新型コロナ感染予防対策として、市内の小・中学校のトイレを和式便器から洋式便器(洗浄機能及び蓋)を設置することで児童等が安心して利用できる環境の整備	17,124,305	17,124,305	R4.2.1	R4.11.7	ある程度有効であった	和式便器を洋式便器(洗浄便座及び蓋付き)に改修したことで、ウイルスの飛散防止等を図ることができた。
55	平和学習(教育旅行)受入体制強化事業	・新型コロナ感染拡大に伴い、県外からの教育旅行の受け入れ困難な状況が続いているが、県内小・中学校を中心に本市で平和学習を実施する団体が大幅に増加傾向にあり、今後の教育旅行誘致やリピーター確保に向けた平和学習参加者の満足度を上げるためにも、ウィズコロナ・アフターコロナを見据えた平和学習受入体制の強化を図るため、展示物のリニューアルやショーケースの増設、平和学習用リーフレットの改訂、平和資料館の展示内容の拡充並びに城井一号掩体壕、宇佐空周辺戦争遺構などの3密対策を基本とした整備	3,375,286	3,375,286	R4.4.1	R5.3.31	非常に有効であった	教育旅行をはじめ遺構見学の来訪者は、フィールドミュージアムとして徒歩で見学する方が多く、コロナ禍で3密を回避するとともに、ベンチがあることで休憩もでき、満足度の向上に貢献した。